



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会 2013年（平成25年）1月25日号 No. 1584

目次

■ ロシアの産業政策が掲げる数値目標	服部 倫卓 1
■ キーパーソン	7
カザフスタン政府組織改編と人事異動 / 7	
■ 統計速報	10
ロシアの乗用車販売、2012年実績と2013年見通し / 10	
■ トピックス	12
三菱自動車、ロシア販売会社に資本参画 / 12	
JBICがガスプロムバンク向け輸出融資枠 / 12	
ゲームのサイバーステップ、ロシアに子会社 / 12	
カザフスタン、2013年にもWTO加盟か / 12	
■ エトセトラ	13
「第4回日本カザフスタン経済官民合同協議会」のご案内 / 13	
「ロシア・ナノテク投資セミナー」のご案内 / 13	

ロシアの産業政策が掲げる数値目標

ロシアNIS経済研究所 次長

服部 倫卓

はじめに

ロシア政府は2012年12月27日付の政府指令で、国家プログラム「鉱工業の発展とその競争力向上」を採択した。この文書は、今後のロシアの産業政策にとって根幹的な文書になると予想される。同プログラムに関しては、拙稿「2020年までのロシアの鉱工業発展プログラム」『ロシアNIS調査月報』（2013年2月号）で事実関係と概要を紹介済みだが、同レポート執筆時にはまだプログラムのテキストそのものは発表されていなかった。そして今般、当該のテキストが産業・商業省のウェブサイトに掲載された。プログラムとその付属文書には、ロシア政府が同プログラムを実施することによって達成しようとしている具体的な数値目標が示されている。そこで今回の速報では、これらの数値目標を紹介することを中心に、ロシアが新たに打ち出した産業政策の方向性を概観してみることにしよう。解説部